

# ○「農業懇談会にむけ現状確認」

(京都府宮津市 由良地区連絡会議)(平成31年度第1回)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

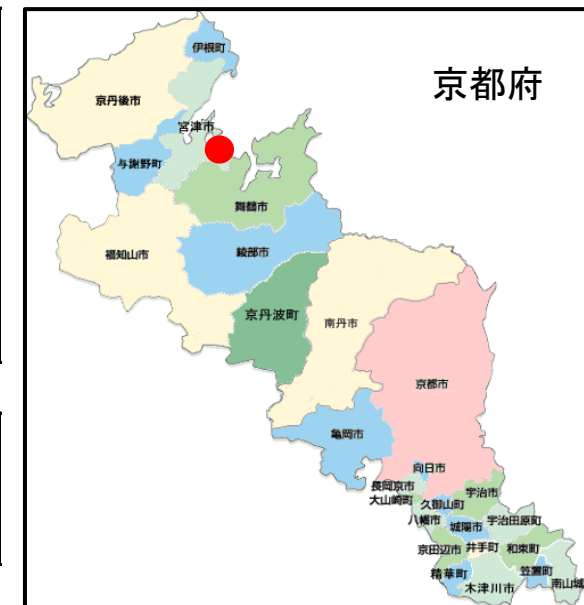
その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

## 1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年7月10日(水) 14:00~16:30
- 場 所: 宮津市由良集会所
- 出席者: 藤井会長、榊田推進委員  
事務局2人  
※委員2人、委員以外2人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

## 2 地区の特徴、状況、課題

- 東部生産組合(浜野路・港・石浦)によるほ場整備地区(95人)。トラクターを所有し貸出
- 由良東部農地管理協議会(30人)で中山間・多面的事業を実施／由良地区営農組合が乾燥機を所有し、受託組織となっている
- 上石浦では個人がオリーブを直売／下石浦では、みかん組(代表・藤本とくお氏)合があるが組織活動はなし



## 3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農業懇談会の事前調整
  - ・地域の現状認識による問題や課題の把握
  - 営農組織 由良地区生産組合(東部); ほ場整備実施水田、トラクター所有、中山間・多面事業  
オリーブを育てる会
  - 獣害対応 メッシュ管理(自治組織)
  - 東部; 福祉団体による栽培、集約化にはほ場整備が必要
  - 西部; 1農家のみ耕作 ※アンケートを事前に実施。それを基に意見交換

## 4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援